



三重大学ミッションステートメント

地域共創大学による未来を拓く「若手研究者」の育成

令和5年7月11日

役員会決定

三重大学は、大学が掲げる基本理念と目標を踏まえ、以下の方針とプログラムにより、若手研究者の育成に取り組みます。

I. 三重大学の基本理念

三重から世界へ 世界から三重へ 未来を拓く地域共創大学
地域に根ざし、世界に誇れる教育・研究に取り組み、
人と自然の調和・共生の中で、社会との共創に向けて切磋琢磨する。

II. 三重大学の目標

教育 幅広い教養を身につけるとともに高度な専門知識や技術を有し、国際的な視野を持ち、社会のイノベーションを推進できる人材を育成します。

研究 世界に貢献する特色ある先端研究、地域に根ざしたオンリーワン研究、社会課題の解決につながる応用研究、さらに未来を拓く多様な基礎研究に取り組み、国際性と高い倫理性を備えた研究活動を行います。

社会貢献 豊かで健康な持続可能未来社会の実現を目指し、産学官民の連携を深め、地域との協働・共創の拠点として諸課題の解決に取り組み、それら成果を社会実装することで、社会の発展と活性化に貢献します。

III. 若手研究者育成の基本方針

－実績と特色を活かした持続的な未来開拓への挑戦

三重の地に連綿と受け継がれる、常に瑞々しく、若々しく、美しい社会の姿である「常若」。三重大学は、この「常若」の精神を踏まえ、人と自然の調和・共生の中で、持続可能な社会創りに取り組み、「三重から世界へ 世界から三重へ」未来の開拓に挑戦する人材を育成します。

IV.未来開拓に挑戦する「常若人」の3つの育成方針とプログラム

1. イノベーション：世界に誇れる独自性豊かな研究の展開－若手研究者の 独創的なアイデアを基に展開される独自性豊かな研究活動

三重大学は、若手研究者の意欲溢れるダイナミックな研究活動を支援します。

[支援策] 「イノベーション」創出力の育成プログラム

2. パートナーシップ：社会との共創－顕在化する多様な社会問題に対峙 し、自らの研究を通して社会の未来を拓く

三重大学は、若手研究者と多様な主体者の想いを成就する、共創基盤を構築します。

[支援策] 「パートナーシップ」形成力の育成プログラム

3. ダイバーシティ&インクルージョン、SDGs：人と自然の調和・共生－ 知と人が交流を深め、真に豊かで持続可能な社会を構築する。

三重大学は、普遍的な価値と多様な主体者の個性を尊重し、自由で活発な研究環境を担保します。

[支援策] 「ダイバーシティ&インクルージョン、SDGs」推進力の育成プログラム

「未来を拓く若手研究者」育成 3つのプログラム

三重大学が掲げる基本理念の下、研究分野の持続性の維持、研究活動の活性化や成果の向上を目指し、若手研究者を対象とした組織的な優先・優遇支援策を育成プログラムとして体系化し、提供する。

1.対象者

「大学院生」「博士取得後8年未満」「40歳未満」のいずれかの該当者

2.能力開発の狙いと具体策 [対象者への優先・優遇措置]

①「イノベーション」創出力の育成プログラム

狙い	具体策
海外研鑽/国際ネットワークの形成	若手研究者の海外研修等支援事業
	短期海外派遣
アントレプレナー	起業家プログラム
PJ推進・他機関連携	リサーチセンターPJ
	参画する他大学の事業等
研究活動支援	研究設備・機器の利用
	URA機能（外部資金獲得支援、知的財産マネジメント支援・産学官リスクマネジメント支援）
	心身の健康管理
大学院生の研究力強化（院生のみ）	海外短期研修
	Tri-U国際ジョイントセミナー
	フェローシップ、SPRING事業
	奨学金事業

②「パートナーシップ」形成力の育成

狙い	具体策
社会との共創	地域共創プロジェクト
	サテライトコーディネーター・拠点

③「ダイバーシティ&インクルージョン、SDGs」推進力の育成

狙い	具体策
ダイバーシティ&インクルージョン	ダイバーシティ&インクルージョン推進計画・アクションプラン
	学内保育園（さつき保育園）
SDGs	環境リカレント教育システム「SciLets」